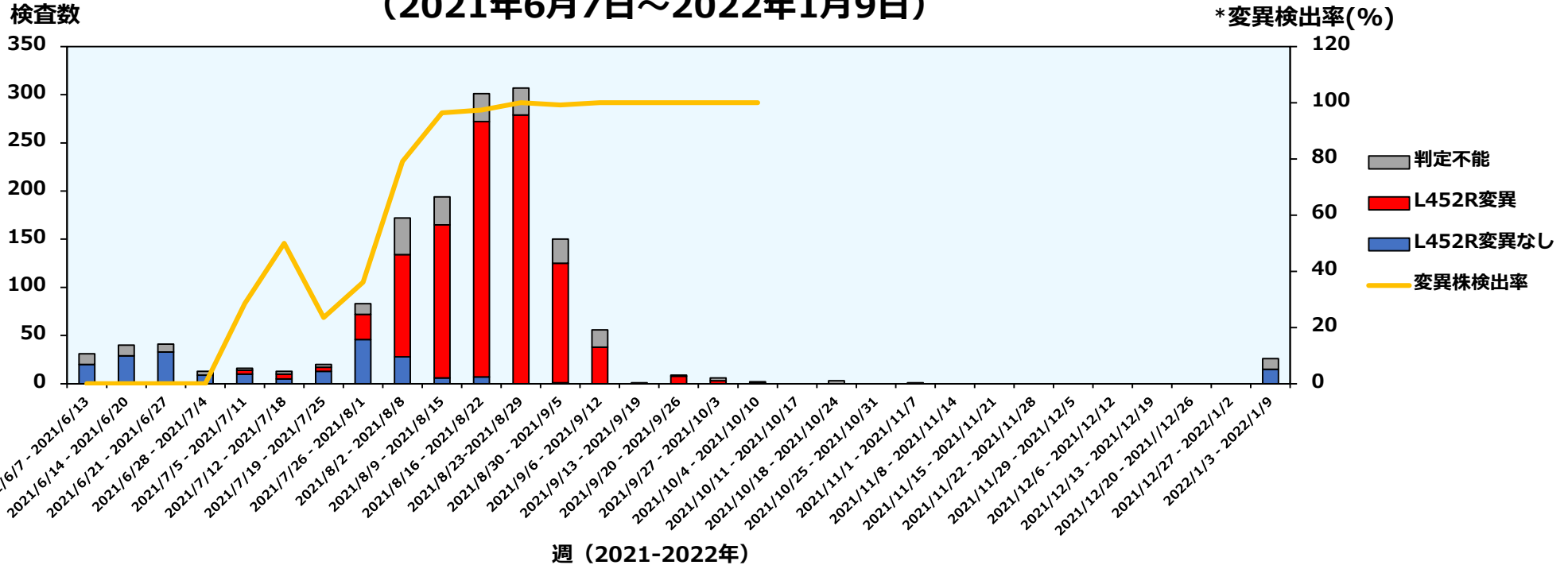


富山県衛生研究所における新型コロナウイルス 変異検出率の内訳（L452R変異検査）

*判定不能の分を除く

（2021年6月7日～2022年1月9日）



- ✓ 富山県衛生研究所では2021年6月7日からL452R変異ウイルスのスクリーニング用PCR検査を行なっております。これはスパイクタンパク質の452番目に変異のあるデルタ株（ロイシンがアルギニンに置換）の感染拡大を制御することが目的でした。
- ✓ 1月中旬現在、富山県内にもオミクロン株が流入しており、衛生研究所では引き続きL452R変異検査でオミクロン株とデルタ株のスクリーニング検査を行なっております（デルタ株では変異あり、オミクロン株では変異なしと判定されます）。
- ✓ 今後は、オミクロン株に対する特異的な変異検査（E484AもしくはG339D）も導入して、引き続き検査・調査を行なっていく予定です。